

投与プロトコール 1コース 28日間 制限なし 《開始時基準 PS:0~3(4) 100歳以下》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートkeep	生理食塩液	250mL	Day1	2時間	
前投薬	グラニセトロン注 ^{ハック} 3mg/100mL	1袋	Day1	30分	開始後、薬局に連絡。(連絡後にサイメリン混注開始)
①	サイメリン 90mg/m ²	mg	Day1	60分 点滴	遮光投与
	生理食塩液	100mL			

<使用上の注意点>

- ◆ ゾフラン1A iv でも良い。

【サイメリン】

- ◆ 医師の注射箋発行後に、前投薬を注射箋のコピーで払い出す。
(看護師は、薬局に前投薬のみを取りに行く。)
- ◆ サイメリンは溶解後2時間を経過すると失活するので、前投与薬開始と同時に薬局に混注の依頼をする。(溶解後2時間以内に投与終了すること。)
- ◆ 溶解後は遮光下であっても分解しやすいため、サイメリンの点滴ボトルを遮光して投与すること。
(高温、散光下の場合、さらに分解が促進される。)